

熊本で最も信頼される不動産会社になろう！

2020年7月発行 125号

熊本でがんばる不動産屋からのおたより

いある @ 通信



7月5日投票の東京都知事選が佳境に入ってきました。自民党本部が小池現知事支持を打ち出し無風選挙かと思われましたが、蓋を開ければ過去最多の22人の立候補！その中でも小野泰輔元熊本県副知事の出馬には驚きました。小野さんとは同い年。会合で顔を合わせる機会も多く出馬表明の1週間前にたまたまお会いして、私の次回の県議選への挑戦についてもはっぱをかけていただいていたいました。大阪の吉村知事や福岡の高島市長も同年代。お互い日本の未来について思うところは同じだと思います。今、くまモンの海外進出や熊本地震での経験をもって、東京と地方の新しいあり方を訴えて厳しい選挙を闘っています。東京都にご友人やご家族がいらっしゃる方は是非応援お願いいたします！誠実な方です。

◆ 今月の不動産 【熊本市中央区帯山2丁目 建築条件無売地】



人気の帯山西小学校区で建築条件無しの土地の売却をスタートします。物件は東バイパスのNTT西日本帯山ビルのほぼ真裏、帯山西小学校、帯山中学校まで徒歩5分圏内にあります。北西側が一部石積みの擁壁となっていますので、陽当たりと見晴らしは優れていますが、住宅の建て方によっては擁壁工事が必要になります。土地面積63坪、1770万円での販売開始となります。興味がある方は当社ホームページを見ていただきご連絡をお願いします。

熊本の不動産市場は、熊本地震後のグループ補助金による工事が終了したところに新型コロナウイルス問題が発生し、住宅市場まで急速に落ち込むかと思われていましたが、まだまだ新築用地をお探しのお客様は多くいらっしゃいます。震災後に関西大手の住宅会社が参入してきて分譲向け土地を抑えてしまった影響が残っている為かもしれません。しかし金融機関の融資姿勢は急激に厳しさを増しているため資金計画には注意が必要です。

株式会社リアルサービスの経営理念

- 一 わたし達は、お客様が幸せになるお手伝いをいたします。
- 二 わたし達は、不動産の仕事を通じて地域社会に貢献します。
- 三 わたし達は、不動産のプロとして誇りをもって働き、仲間達とその家族の幸せを守れるよう日々努力します。

株式会社リアルサービスの行動指針

- 一 わたし達は、お客様に嘘をつきません。
- 二 わたし達は、お客様にとってどのような不動産が必要か真剣に考えます。
- 三 わたし達は、その不動産はどのような利用のされ方がふさわしいか真剣に考えます。

学校再開と大叔父の法事～ひさしぶりのボナペティさん～

熊本の小中学校の再開に続き、広島の中学校に通っている長女が新幹線で寮に戻って来ました。

それに先立ち、県を越えた移動と会合の自粛が解除されるまで延期していた妻の大叔父の法要が行われ妻の両親が来熊しました。ここぞとばかりに水前寺のボナペティさんの予約を取る妻！ひさしぶりに3世代での楽しい時間を過ごすことが出来ました。飲食店の方々に休業要請期間中の事を聞くと、想像を超える不安の中で大変な思いをされたことがわかります。それとともにお店と家主さんを取り持つ不動産業の責任と危機における国や自治体の存在意義をあらためて感じます。頑張る者が報われて、困っている人が救われる社会を築いていきましょう。



書籍紹介



AI時代の「超」発想法

野口悠紀雄/著

「アイデアを出せる人材が、これからの社会で生き残る！」小説の執筆すらAIによって可能になった現代、人間の知的活動の価値は「発想力」とは知の第一人者、野口悠紀雄氏の言葉です。

子供の頃の遊びの経験とデータを頭に入力する作業(勉強)の両方が大切。どちらも頑張れ子供達！

本書より

- AIが進歩した世界では、人間の創造活動の重要性はさらに高まる。
- 最も重要なのは「無用のものを試みないで捨てる」という直観力。
- 人間は子供の時の遊びを通じて様々な発想の訓練を行っている。
- 受験が子どもの遊び時間を奪っている。日本にとって深刻な危機。
- 発想に必要なのは、そのための必要情報を頭に詰め込むこと。

製作者：つつみやすゆきプロフィール

1974年7月7日 熊本市中央区水前寺の薬局の5人兄弟の長男に生まれる。

[学校]託麻原小学校、帯山中学校、熊本学園大学付属高校、熊本YMCA学院建築課

[経歴]現場監督から建築設計事務所勤務を経て、福岡の不動産会社に勤務。平成18

年に開業・現職。平成31年度熊本県議会議員選挙熊本市第一区出馬・5642票次点

[資格]宅地建物取引士・不動産コンサルティングマスター・2級建築士・CFP

[所属団体]熊本市南倫理法人会、熊本法人会、熊本学付高校同窓会紫紺会、JAMP他

今月の数字

放課後に過ごす場所の世代間比較

『50.64%⇒29.06%』

厚生労働省の21世紀出生児縦断調査(2000年以降に生まれた子供達の家庭環境等の状況の変化を生後半年時点から毎年調査している)の中に「放課後に過ごす場所の世代間比較」という項目があります。表記の数字は8歳半児の「子供の友達の家で過ごす」という回答のここ10年間の変化です。よく子供が外で遊ばなくなったと言われます。10年間で、主な放課後の居場所として「自宅」「親戚の家」「習い事等」という回答はほぼ変化ありません。「友達の家」「公園(42.19%→34.59%)」と共に「空地や路地(10.09%→4.7%)」「自然な場所(7.08%→2.8%)」の減少が目立ちます。反対に「学童保育」が13.97%→26.32%と倍増しています。共働きの増加や地域の繋がり低下、自然や空地の減少、大人の事情が子供の生活に大きく影響を与えています。

株式会社リアルサービス

〒862-0952 熊本市東区京塚本町3番1号

Tel 096-283-7772 Fax 096-283-

Hp <http://realservice.ne.jp>

